

第15回 惠泉塾友の会
全国大会

我が家に
愛の砦を築こう

2017年
2月10日(金)～2月12日(日)

会場 天城山荘

〒410-3206 静岡県伊豆市伊豆湯ヶ島 2860-1
TEL 0558-85-0625 FAX 0558-85-1705





我が家に 愛の砦を築こう

余市恵泉塾塾頭
水谷幹夫



愛し合えない夫婦の中で育つ子どもはいつも親の顔色を見ながら暮らします。おどおどビクビク、不安と恐れを抱きながら暮らします。家族の食卓が一番苦痛で、楽しいどころか食事も喉を通らず、一刻も早く抜け出して自分の部屋に逃げ込もうとします。

愛し合う家庭を築く為に結婚した筈なのに、思惑が外れて、反りが合わなくなり、喧嘩が絶えなくなり、対話が途絶えて、家は重苦しい空気に包まれます。そんな家に帰る主人も足取り重く、迎える妻も食事仕度に気乗りがしない。そんな二人の食卓が楽しいわけがありません。

二人は一緒に暮らせば自然に仲良くなると軽く考えて結婚したのではないのでしょうか。現実には厳しいものです。一緒に暮らせば暮らすほど相手が見えて来る。その良さも悪さも見えて来る。いびきがうるさいとか経済感覚がないとか、独身時代付き合っていた時には分からなかった相手の癖や欠点が目について我慢出来なくなる。そんなことがあります。

小さな不満が積み重なって怒りになると、大きな衝突を引き起こします。互いに言いたいことがあるので引き下がりません。口論は日毎に激しさを増して、妻が家出したり夫が帰って来なかったりします。そんな時に我が家に思春期の子どもがいたら、どうでしょう。

誰も嫌いな人とは結婚しません。かつて二人は互いに好意を寄せていたのです。だから一緒に暮らしたいと思ったのです。二人は結婚して幸せになる筈でした。

しかし、人間が複雑な心を持ち、置かれた状況でどんなにも態度を変え得る存在だと知っていたでしょうか。失業した時、酒に溺れた時、賭け事の味をしめた時、同じ人間が別人ようになるのです。そうなったらもう愛したくても愛せません。結婚したことに激しい後悔が起きます。

人はこれが不幸の始まりのように思うでしょう。私はそうは思いません。私はこうした家族に是非とも知ってもらいたいことがあるのです。

それは、生まれながらの私たちは誰も人を愛せない、愛する能力が与えられていない、ということです。聖書は「神が愛である」と教えています。愛したくても愛せない渴きをイエス様のところに携えて行くと無代価で命の水を飲ませて下さり、神の愛が愛せない惨めな自分の内から溢れて川のように流れ出して周囲をこの愛で潤すようになるというのです。そうして初めて私たちは愛し合う家庭を築くことができます。愛する子どもたちの為に私たちも命の水を飲むべきです。



第15回 恵泉塾友の会 全国大会 開催にあたって

恵泉塾友の会
第4代会長
中農勝見



皆様、遠いところまでお越しいただきまして、本当にありがとうございます。

お一人お一人、様々なご事情の中、おそらく何かを犠牲にして、この3日間の全国大会にご参加いただいたのだと思います。

友の会スタッフ一同、心より歓迎いたします。また、前回の反省を生かし、皆様に充実した時間を共有していただけますよう、万全を期してまいります。

前回、急遽中止となった「温泉ツアー」や一部のご婦人にご不便をおかけした、階段の昇降の伴うお部屋の割り当て等、今回は細心の注意を払ってまいりました。

昨年と同様に、今大会も、「天城山荘」で開催いたします。SUSONOにも書きましたが、可能な限り、多くの会員の方々にご参加いただこうと、収容可能人数を加味した事も会場選定の理由です。

「次回から、デボーションも出ない」と宣告されていた水谷先生が、なんと、2回のデボーションだけでなく、講話者としても第一日目に講壇に立たれます。

それだけでなく、水谷先生を含め5名の講話者による聖書講話があり、今までより2回も増えています。

証言者も2名増えて、8名の生きた「証」を聞くことができます。

この世的には、「4割増しで、料金据え置き!!」となりますでしょうか。何という内容の充実ぶりでしょう。

68歳となられた水谷先生は昨年、体調を崩され、近くにいた私などは、今回、デボーション、聖書講話に立たれる先生の覚悟は如何ばかりかと、慮ります。

テーマは、「我が家に愛の砦を築こう」です。私の勝手な解釈ですが、「私たちも覚悟をもって、せめて我が家に、隣人を招き、愛の実践が出来ようになろうではないか」というメッセージではないのでしょうか。

皆様、お一人お一人、大会の後の感想は違ってもかもしれませんが、共に味わう感動は始まる前から、私が請け合います。スタッフたちで論議を繰り返して、「いい大会」にしようと準備を重ねてきた事などではなく、何よりも、ここに神様が臨在し、神様がそれを成してくることは間違いないと確信しているからです。

どうぞこの3日間が、皆様にとりましてご自分の記念碑となりますよう、心よりお祈りいたします。

		司会・証言	進行内容
5:00	早天祈祷会 (有志)	司会・進行 清野喜久美 ショートメッセージ 長野初美	
9:00	札幌キリスト召団責任役員会 (~ 11:00)		
10:00	JR三島駅よりチャーターバス出発 (10:30)		
11:00	受付開始 ~チェックイン14:00のため手荷物はこちらが指定するラウンジ等へ搬入してください~		
12:30	開会式 恵泉塾友の会 総会	司会 舟山 亮 挨拶 中農勝見	賛美 聖歌 179 (134) 奏楽 天川美江
13:30	オリエンテーション		
	第1集会・聖書講話 愛し合う 共同体の誕生 水谷 幹夫 使徒言行録 2章 14~47節	司会 合田恵介 奏楽 柳澤光子 証言 牧野雪子 講話 水谷幹夫	賛美 聖歌 584 (620) 開会祈祷 証言 賛美 聖歌 475 (492) 聖書講話 賛美 聖歌 579 (635)
15:00	休憩 ~ルームキーをお渡ししますので手荷物を部屋へ搬入してください~		
15:30	第2集会・聖書講話 捨て身の愛こそ 我が家の砦となる 新谷 国義 創世記 44章 18節~45章 8節	司会 三反崎あゆみ 奏楽 天川美江 証言 藤沢 一 講話 新谷国義	賛美 聖歌 570 (604) 開会祈祷 証言 賛美 聖歌 442 (444) 聖書講話 賛美 聖歌 582 (618)
17:00	自由時間 (休憩・入浴)		
18:00	夕食 (大食堂)		
19:00	交わりの会 (グループ別)		
20:30			
21:00	就寝		

		司会・証言	進行内容
5:00	第3集会・デポーション 愛せない人の隣人になる ルカによる福音書 10章 25~37節	司会・進行 水谷幹夫 奏楽 岸本みくに	賛美 聖歌 607 (651) 祈祷
7:00	朝食・自由時間		
7:30			
8:30	第4集会・聖書講話 十字架の血による家族 後藤 敏夫 ヨハネによる福音書 19章 25~27節	司会 加藤 幸 奏楽 中村新一郎 証言 永山 操 講話 後藤敏夫	賛美 聖歌 112 (56) 開会祈祷 証言 賛美 聖歌 280 (261) 聖書講話 賛美 聖歌 555 (579)
10:00	休憩		
10:30	賛美と証しの集い 加賀 都喜乃 キム ジュ ヒヤック	司会 根本綾子 証言 濱谷洋子 渡辺博子 若木キヨ子	
12:00	記念写真撮影		
12:30	昼食		
13:30	第5集会・聖書講話 神様のご計画に基づいて人間関係 を考える -より高い次元で生きる- 大澤 憲一 エフェソの信徒への手紙 4章 1~16節	司会 杉浦 恵 奏楽 山本佳子 証言 長野初美 講話 大澤憲一	賛美 聖歌 465 (478) 開会祈祷 証言 賛美 聖歌 589 (627) 聖書講話 賛美 聖歌 456 (469)
15:00	休憩		
15:30	札幌キリスト召団 信徒総会	進行 木下 肇	召団員でない方は、 コーヒールームで お交わりのときを お楽しみください。
17:00	自由時間 (休憩、入浴)		
18:00	夕食 (大食堂)		
19:00	◆自由交流 (温泉への案内あり) ◎若者の集い (自由参加) 高嶋真由美・四宮直美		
21:00	就寝		

		司会・証言	進行内容
5:00	第6集会・デボーション 親に背を向ける わが子を愛し抜く ルカによる福音書 15章	司会・進行 水谷幹夫 奏 楽 門田典子	賛美 聖歌 256 (232) 祈祷
7:00 7:30			
9:00	第7集会・主日礼拝 ノアの箱舟造り 木下 肇 創世記6章～9章	司 会 星 貞子 奏 楽 細川有紀 証 言 中農勝見 講 話 木下 肇	賛美 聖歌 588 (626) 開会祈祷 証言 賛美 聖歌 555 (579) 聖書講話 自由祈祷 賛美 聖歌 602 (640)
10:30			
11:00	閉会式 司 会 福田泰子 挨拶 木下 肇 閉会挨拶 中農勝見		
11:30	昼食 チャーターバス出発 (12:30)		
13:30	スタッフ反省会		
15:00	片付後解散		



賛美と証しの集い

2月11日(土)
10:30～12:00

司会 根本綾子

プログラム

— 曲目 —

- ♪ 賛美メドレー
我が主よ～我が主イエスよひたすら
- ♪ スルスム・コルダ (心を高く)
エルガー作曲
- ♪ G線上のアリア バッハ作曲
- ♪ 主よ人の望みの喜びよ
バッハ作曲
- ♪ 讃美歌 いくつしみ深き
- ♪ You raise me up

— 証し — 濱谷洋子
渡辺博子
若木キヨ子

— 曲目 —

- ♪ ああ感謝せん ヘンデル作曲
- ♪ 讃美歌 主のまことはくしきかな
- ♪ 聖歌 歌いつつあゆまん
- ♪ アメージング・グレイス

演奏者 の ご紹介



加賀都喜乃

ピアノ

東京生まれ。15歳でイギリスに留学。ロンドン英国王立音楽院にてパスカル・ネミロフスキらに師事。室内学を故クリフォード・ベンソンに師事。2011年演奏家修士課程修了。卒業リサイタルでは最高位のDistinctionを受けた。2015年日本に帰国し、オペラシティタケミツメモリアルにてユーオーディア管弦楽団とフランク「交響的変奏曲」を演奏。以降演奏活動を続けている。

金主嬭

キム ジュ ヒヤック

ヴァイオリン



韓国生まれ、6歳からヴァイオリンを始める。

2016年、アメリカイリノイ大学音楽院博士課程全額奨学金で卒業。

2010年、オーストリア Euro Music Festival ソロと室内楽演奏課程ディプロマ修了。2007年、ミズーリ州立大学ヴァイオリン演奏課程卒業。

アメリカで在学中、MSU Orchestra Award、Napier Violin Award 4年連続受賞、Springfield Symphony Orchestra 第1ヴァイオリン奏者、Drury-Civic Symphony Orchestraコンサートマスター、Krannert String Quartet、Goethe

Piano Trio、World Civic Orchestra Carnegie Hall Debut公演 第2ヴァイオリン首席奏者、等として様々な演奏活動を行う。

今までMieke Sasaki、Dr. David Hays、Pacifica String Quartet、に師事。Ani Schnarch、神尾真由子、Mark O'Connor マスタークラスで演奏。

現在、東京クリスチャンアカデミーヴァイオリン非常勤講師、ワタナベエンターテインメントD-ステ19回目作品ヴァイオリニスト、純福音東京教会聖歌隊指揮者、London Bachtrack Ltd 所属音楽評論家、等と、東京を中心に音楽活動中。



北日本委員
小川弘子



北日本委員
渡辺博子



東日本委員
高嶋真由美

新規役員 の ご紹介



東日本委員
小林正幸



西日本委員
山本佳子

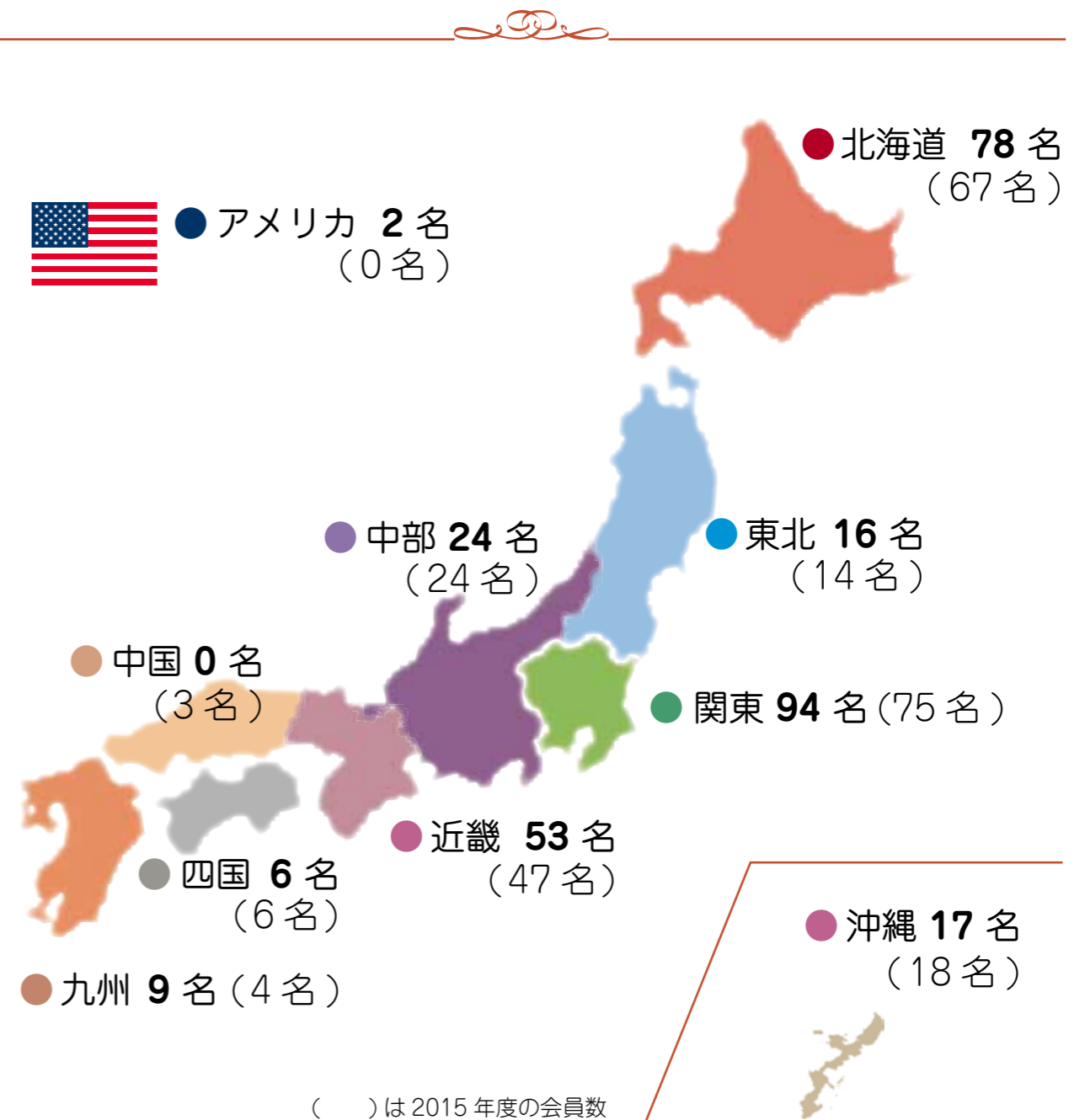


西日本委員
玉乃井みゆき



西日本委員
名嘉山美智子

全国の会員数



会員数 **232** □
[299名]

- ・法人会員 1 □
- ・家族会員 96 □
- ・個人会員 90 □
- ・賛助会員 45 □

2015年度
会員数 **215** □
[258名]

- ・法人会員 1 □
- ・家族会員 86 □
- ・個人会員 80 □
- ・賛助会員 48 □

2016年友の会活動報告

(1) 献金・献品を行った。

小池辰雄記念図書室の運営費の一部を支援、余市教会への献金を行った。

(2) 惠泉塾友の会会報「SUSONO」を隔月(1,3,5,7,9,11月)に発行した。

(3) ヴィタポートの刊行物「波止場便り」(文泉書院)を会員の方々に贈呈し、併せて各部門の営業案内の情報を提供した。

(4) 惠泉塾への相談やヴィタポートへの様々な問い合わせに対応した。各拠点の活動や参考図書等を紹介、水谷先生との面談、入塾への案内をした。

(5) 小池辰雄記念図書室・運営委員会(松井康男委員長)を一昨年立ち上げた。今年度は主だった活動はなかった。

(6) 第14回 惠泉塾友の会全国大会を開催した。(2016年2月12日～14日)

伊豆の天城山荘で行われた。「世界に羽ばたく惠泉塾」のテーマで、水谷先生による惠泉塾の役割が明確に分かる力強い朝のデフォーション、講話者の個性あふれる講話、証言者全員の貴重な感動のお証、演奏者の賛美、どれも素晴らしかった。

(7) 友の会「お助け隊」活動を行った。

メールや「SUSONO」の募集記事に応じて、多くの会員の方々が各地の惠泉塾、ヴィタポート等に無償の奉仕をして下さった。事務局が連絡調整をしているが、各地区での隠れたお助け奉仕もあった。

- ① 余市惠泉塾……………体験入塾の形での応援、友の会で購入した野菜の贈呈
- ② 丹波の宿惠泉……………清掃、整頓、草刈、厨房手伝い等、新規購入物件の清掃
- ③ 事務局……………会報の発送などの事務仕事を協力委員や有志が応援

(8) イベント的な活動を支援した。

- ①「親父の会」毎月1回 金曜日夕 会場：中国小麦粉料理専門店 惠泉
- ②「餅つき」1月10日親父の会後援の餅つき大会を都賀ビル前で行った。篠笛の演奏も入って多くの通行人やビル利用者が訪れ賑やかな餅つきとなった。

(9) 若者の集い

- ① 毎月、水谷先生による読書会を下記のように実施した。
 - 1月 丸山真男著「文明論之概略を読む」上 P.43～54 「維新知識人の二つの特徴/日本近代のディレンマ」
 - 2月 福沢諭吉著「文明論之概略」 P.9～13 「諸言」
 - 3月 福沢諭吉著「文明論之概略」 P.15～25 「第一章 議論の本位を定める事」
 - 4月 ニュース・レター NO.267 「相対比較からの脱出」(一 競争を逃れて 二 新しい生き方)
 - 5月 ニュース・レター NO.267 「相対比較からの脱出」(三 相対比較の愚かさ)
 - 7月 ニュース・レター NO.268 「ニューヨークで話すこと」
(一 救いを信じるとはどういうことか?～七 本当に大切なこと)

- 8月 ニュース・レター NO.268 「ニューヨークで話すこと」
(八 為すべきことは唯一つ 九 愛に燃やされて生きる)
- 9月 ニュース・レター NO.270 「私はあなたを愛している イザヤ書 43章4節」
- 10月 ニュース・レター NO.272 「惠泉塾20年を越えて」
- 11月 ニュース・レター NO.275 「私が考える家庭教育、学校教育、社会教育」
- 12月 ニュース・レター NO.276 「心の病とキリスト教」

- ② 日帰り研修旅行 5/5 梨農家の手伝い、小湊鉄道の旅
- ③ その他 6/25 四街道惠泉塾の草刈りの手伝い

2017年の活動目標(案)

「聖書の学び」と「愛の実践」現場としての惠泉塾活動を、会員相互が「愛と信頼」をベースに支援する、という惠泉塾友の会の使命を果たすため、主に次の取り組みを行う。

- ① 惠泉塾・ヴィタポートの働きや友の会活動について「惠泉塾友の会便り SUSONO(友の会発行)」と「波止場便り(文泉書院発行)」を会員等へ定期的に配布すると共に、夏期聖会、各拠点の集会、親父の会等において積極的に情報発信し、「友の会の使命に賛同する会員の募集」と「惠泉塾友の会全国大会参加者募集」に一層努める。
- ② 「惠泉塾友の会便り SUSONO」等による情報発信を充実し、友の会の活動目的に対する会員意識の啓発に努め、会員の技能(専門知識・資格等)を活かした惠泉塾への「お助け隊」活動や惠泉塾卒塾生の働きの場となる(株)ヴィタポートの商品販売促進等を積極的に支援する。
- ③ 全国大会等友の会が企画・実施する行事等の充実に努める。
- ④ 「若者の集い」等を人的に支援する。
- ⑤ 小池辰雄記念図書室(都賀ビル4階)の運営を資金面で支援する。

昨年1年のご支援を心から感謝申し上げます。
各部門より、昨年のニュースと、これからの展望をお伝えします。
今年もどうぞよろしくお願い致します。

空気が変わる

珈琲とパンの店ヴィタ&ショップヴィタ (恵泉ワイン販売店)



6周年を迎えた珈琲とパンの店ヴィタは、昨夏北海道の人気グルメ情報誌に紹介されました。その効果は大きく、地元余市、小樽をはじめ札幌、千歳、室蘭、旭川等道内各地からお客様がご来店くださいました。私共は世間の価値観ではなく、神の国の価値観に基づいて誠実に生き、コーヒー、パン、レストランのお料理を通して、たいせつなことをお伝えする使命がございます。原材料の安全性の確かさはもちろんのこと、生産者の思いがお伝えできる材料を使用いたします。また今年は新コック長が就任、店内の空気が変わりました。聖なる空気の中で作り出されるコーヒー、パン、お料理をご賞味くださいませ。

ワインは2005年産ケルナー、ミュラーが定温冷蔵保存により良い状態です。昨年もこの美味しさに一口でファンになられたお客様がいらっしゃいました。日本全国に発送いたしております。

愛し合う中から生まれる味

マナーベーカリー



北海道産小麦を使用し、天然酵母で焼くマナーベーカリーのパンは、おかげさまで2016年は多くのお客様にお買い上げいただきました。ありがとうございます。2017年もさらに美味しさを追い求めてまいります。さて、どうやって美味しさを追求すればよいのでしょうか。私共マナーベーカリーでは、愛し合うこと、つまり互いに補い合い、助け合い、相手を生かすよう心を合わせます。そうすれば、美味しいパンが生まれ、お客様に喜んでいただけると信じます。また製造する者、販売する者、発送する者、従業員皆が喜びの中で助け合えるよう努めてまいります。

隗より始めよ

大連維波恵泉貿易有限公司



貿易事業でスタートした私たちですが、2016年、驚きの急展開を目の当たりにしています。物品の貿易から「人材貿易」へ。「命を運ぶ」をモットーに、大連提携先の日本語学校による余市恵泉塾研修旅行や大連教育セミナー開催を通して、まず「隗より始めよ」と、人材育成、理解者の掘り起こしを推進しています。長い目で事業を育てて下さっている神の寛容と忍耐に感謝です。

毎回満員、世界音楽紀行

バザール・ヴィタ/ギャラリーオアシス



こんにちは！バザール・ヴィタです。昨年は、恵泉農園のジャムのリピーターも増えて、余市の産物の良さが定着してきたことを感じます。都賀ビルのみならず店頭販売するジャガイモや千両梨は、みんなの爽やかな明るい声とともに、地域に賑わいを与え、安心安全をお届けするとともに良い時となっています。イベントは、月に1回は、インドのパーンスリー奏者の寺原太郎さんのナビゲートで「世界の音楽紀行」と題し、ドレミファで表現できない珍しい、しかも技術の高い音楽のコンサートを催しております。小さなお子様から大人まで、みんなで楽しむ音楽会です。毎回満員御礼で、演奏者にも大変喜んでいただき、出演希望も行列になっているそうです。今年もスタッフ一同団結を強め、神様が与えてくださる出会いを大切に、愛し合ってひとつとなる世界づくりの一端を担わせていただきたいと思います。

困難な場面も誠実に対応

恵泉ノア製作所



2016年のノア製作所は、丹波の宿の浴場家具一式を手がけました。ノアの家具は、厳選した北海道の樹齢200～300年の木材を、2～3年の時間をかけて自然乾燥させるので、木の天然の酵素が生きています。白い漆喰の壁に道産ミズナラ材で作られた家具の温もりある木目が映えて、浴場に温かみと落ち着きを与えました。

また、北海道、千葉、中国の大連と新しいお客様との出会いがあり、困難な場面もありましたが誠実に対応して、お客様からの信頼を得るに至りました。事業所内においては、職業訓練生が成長して職員となり、クリスマスオーナメント製作等、責任をもって仕事に取り組む姿を見せてくれています。

2017年も、私たちは神様が与えてくださる木を愛し、お客様を愛し、一つ一つの家具を丁寧に仕上げていきます。その真剣な仕事を通して若者は成長し、熟練の職人と共にノアに愛の砦を築いていきたいと考えています。

愛し合って安心安全

アモスファクトリー



恵泉農園ならびにアモスファクトリーを応援していただき心から感謝致します。

昨年度は農産物や果実の販売でお世話になりました。7月のさくらんぼ、9月のプルーン、10月の梨と果実をお送りできました。8月のプラムは虫の被害で収穫を断念してしまいましたが、今年こそお届けできるよう、果樹チームで取り組んでいきます。ジャムも好評発売中！じゃがいもは越冬芋として売り出します。甘くてもっちり。とても美味しいですよ！

今年も神様から知恵をいただき、愛し合い、安心、安全な恵泉野菜、果実を作ります。どうぞよろしくお願い致します。

関西の希望となるように

丹波の宿 恵泉



いつも丹波の宿恵泉を応援してくださり、ありがとうございます。今年も年始はお餅つき。お助け隊とお客様と心ひとつに「ヨイショ！」の掛け声で、2017年をスタートいたしました。昨年末に人事異動があり、今期より8人体制、若い職業訓練生の活躍に期待がかかります。また、今年は新しい働きが展開しつつあります。職場が愛し合えない苦しみの中、2016年秋に完成予定の複合施設建設計画が一時中断。御心を尋ね求める中で、驚くべき展開によりこれに代わる新物件が与えられました。『札幌キリスト召団恵泉丹波教会』です。今年、この礼拝場が丹波塾のセミナー会場となります。丹波塾3年コースの最終ラウンド、新約の学び「イエス様の福音」「パウロの福音」が力強く語られることでしょうか。神様の活躍舞台として、ますます宿が活気づき、スタッフ一同が愛に目覚め、関西の希望となることができるように励んで参ります。皆様のお越しを、心よりお待ちしております。

非日常・第二の応接間として

中国小麦粉料理専門店 恵泉



「ホッとくつろげる我が家の応接間」「非日常的にちょっと贅沢してみよう」。2016年、社長から二つのキャッチコピーをいただきました。一つ目のキャッチコピーの通り、地域の方々第二の応接間として小麦粉店を用いてくださいました。小麦粉店を気に入り、一族郎党引き連れてご来店くださった方。小麦粉店の味を好んでおられた奥様を偲んで、法要でご利用くださった方。多くのお客様に愛された1年になりました。また、毎月恒例のランチコンサートでは、贅沢なコース料理と素晴らしい生演奏を通して、お客様に「非日常的」な空間を楽しんでいただくこともできました。これからもお客様に感動を味わっていただける店づくりを目指します。皆様のご支援に心から感謝申し上げます。

開設から11年

恵泉マリア訪問看護ステーション【余市】



余市事業所は2007年6月に開設し、今年11年目を迎えます。いつでもどこでも駆けつけるフットワークの良さ、利用者や家族の心に寄り添う看護を目指し続け、地域での信頼と期待をいただけるようになりました。

高齢になった信徒の先輩方の良き旅支度ができるように、またご病気の信徒の方々の心身霊肉の癒やしのためにお仕えすることも大切な使命です。

全国に広がる恵泉マリアの働きのためにも神様に献身し、心を合わせて働くことのできる看護師が起こされますように、共に祈りください。新しい年も、どうぞよろしくお祈り申し上げます。

心のこもったケアをじっくり

恵泉マリア訪問看護ステーション【都賀】



住み慣れた地域での療養生活を支援します。ご自宅での看取り、介護相談にも応じます。心のこもったケアをじっくり提供したいと職員一同心がけています。

看護師には地域の子育てママさんたちもいます。看護の仕事にブランクのある方や訪問看護未経験の方のために、千葉県看護協会からの訪問看護師育成プログラムを実施し、安心して仕事に取り組めるようにしています。

丁寧な関わりが特徴です

恵泉マリア訪問看護ステーション【いわき】



こんにちは、いわき恵泉マリアは転居してから1年が経ちました。信仰を生活する暮らしの中で、ご近所付き合いも始まり、畑で採れた野菜やお惣菜のやり取りをする関係が深まっています。

ここは北茨城市に近く訪問看護の半分は北茨城市からの依頼ですが、最近では地元からも依頼があり、うれしい限りです。いわきの特徴として利用者さんは少ないのですが、訪問回数が多いため、丁寧な関わりが出来ます。そして、利用者さんや家族がより親密になり元気になっていく様子が分かります。

11月22日震度5の地震があり、津波の心配で避難先の中学校に緊急避難しました。近所の方たちの安否確認や、保健室でのお世話を通して地域の方と触れ合うことが出来、訪問看護を超えた地域貢献への役割を果たすことができました。

今年もどうぞよろしくお祈りいたします。

丹波に産声をあげました！

恵泉マリア訪問看護ステーション【丹波】



丹波の地に神様が与えてくださったお城のような建物にこの度2017年1月、4つ目の恵泉マリア訪問看護ステーションが産声をあげました。丹波教会を始め、関西地区、全国の方々、お祈りに覚えてくださりありがとうございます。丹波の宿恵泉に続くヴィタポートの事業所として丹波に生まれた神様の御事業です。少子高齢化社会、後期高齢者の人口がピークに達する2025年問題を前に、在宅療養支援への地元の期待は高まっています。それぞれの御家庭に愛の空気をお運びし、家族ごと支え、他にはない看護をお届けできるよう、心合わせて日々励んでまいります。

歩みは始まったばかりです。引き続き皆様のご支援をよろしくお祈りいたします。

ケアワーカーさん募集中!

恵泉ひかり訪問介護ステーション



住み慣れた地域で、親しい人たちに囲まれて感謝と喜びのある生活が出来るよう、利用者様宅を訪問し、介護保険制度による身体介護や生活援助等のサービスを提供いたします。

さまざまな機能が低下して他者に依存しなければならない状況になったとしても、最後の日まで人間としての尊厳を保って暮らし、その生涯を通じて、家族と周囲の方々に愛と希望を流せる存在であり続けることを支えるために、「あなたのことを大切に思っています」と寄り添うケアを行います。

昨年3月より休止中でしたが、今春再開を期待されており、ケアワーカーさん募集中です。二人体制での訪問を予定しております。介護職員初任者研修を修了された経験のない方でも、この機会に共に働いてみませんか。

コンサートが好評でした

イベント企画



昨年は「クラシック演奏家を支援する会」の活動が中心となりました。2月にはウィーン在住の演奏家萩野由佳莉さん（フルート）と柳澤ひかるさん（ピアノ）を招いて神戸でのコンサートを、9月には名古屋在住の戸谷誠子さん（ピアノ）を招いて東京・仙川でのコンサートを開催し、それぞれ120名前後のお客様にご来場いただきました。今年も夏と秋にコンサートを予定しています。一回一回のコンサートを丁寧に行い、クラシック音楽の魅力をたくさんの方々に分かち合えるように努めたいと思います。東欧のオペラ歌手を招く活動や、恵泉塾ツアーなど、活動の幅も広がっています。今年もよろしくお祈りいたします。

一昔前の大家族の生活を

デイサービスセンター かがやき



一昔前にあった大家族、互いに助け合い補い合う生活を目指します。恵泉塾という生活共同体の中にあるデイサービス、利用者さんと職員が一つになって一日を過ごします。時にはスタッフが知恵をいただきながら、93歳の利用者さん、「名前がわからなくても、顔を見て握手すると心が通じる。だから来たいんだ。」この世の中のない介護サービス、目の前の利用者さんの顔を見て柔軟に対応できるように試行錯誤の毎日です。互いに愛し合う空気をつくり出せるよう、信仰を励まし合っています。

心温まる手作りのご葬儀を

ハレルヤ典礼



今年最初のご葬儀は余市恵泉塾で最期の2週間を過ごされた仲吉紀朝さんのご葬儀でした。祈りの家の礼拝堂に近い部屋で奥様の千恵美さんと生活し、マリア訪問看護の看護を受け、塾の仲間たちの連携プレーで温かく心細やかな介護を受け、最後の日まで御言葉に耳を傾け命を燃やして天国に旅立っていきました。礼拝堂で行われた葬儀は信仰の家族に見守られて柔らかな温かい空気に包まれ、復活の希望に満ちていました。家族の愛し合う生活の中で看取られ、手作りの葬儀を行うことが理想的な葬儀に思えたご葬儀でした。これからも心温まる誠実なご葬儀を行ってまいります。

目標を掲げ、体力・気力に恵まれて

恵泉虹乃家



オープンして3年が経過しようとしています。入居者の方々も生活に慣れていらっしゃいました。昨年5月には丹波旅行に2泊3日で行き、宿で働く若い方々に賛美と御言葉で歓迎されました。千歳までの送迎をしてくださったタクシーの運転手さんとも懇意になり、今年は「札幌恵泉塾に行きたーい」と目標を掲げ、体力、気力に恵まれ、毎日の生活においても、食事準備等進んで包丁を持ち、炒めたり、煮たり、盛り付けたりしています。昔の記憶が呼び覚まされるようで、先日は雪かきまで手伝ってくださり、恐縮しています。

若い方への医療保険がお勧めです

ヴィタポート愛



皆様いつもありがとうございます。三井住友海上火災保険、三井住友あいおい生命の代理店をしております。自転車の事故で賠償責任が生じた時や、他人の財物に損害を与えてしまった時などの備えは大丈夫ですか？火災保険や車の保険に特約を付加するだけでOKです。今一度保険の証券をご確認ください。もう1つ、お勧めしたいのは若い方への医療保険です。若い内だと月々の支払いが安く、また、病気をすると入りにくくなってしまいます。0歳から入れますのでご検討の程よろしくお祈り致します。スマホで契約できる保険も有りますのでバーコードからご覧ください。お気付の点、お問い合わせ等、何でもお気軽にお電話、メールくださいませ。お待ちしております。

自賠責保険についてのお願い……自賠責は車検に含まれているのでは無く、持ち込み可能ですので、こちらにご用命の程よろしくお祈りいたします。車検前、若しくは新規取得なさる前に、ご連絡くだされば幸いです。保険料はどここの保険会社も同額になっておりますので、ご面倒おかけしますが、ご協力よろしくお祈りいたします。



新たな道を模索中です

恵泉インターナショナルプログラム

日本の教育で行き詰まった生徒を海外の高校に送り、活路を見い出そうと始まった米国高校留学ですが、昨今の中国人留學生の激増の中、学費の急騰や受け入れ体制の変化などにより、現在は米

国の提携高校への留学を見合わせ、新たな道を模索中です。

個人的に、語学研修及び短期留学の相談にも応じています。どうぞご利用ください。

訓練生がやる気満々！

ビュウソーイング



男性職訓生たちが今ビュウソーイングでは熱く燃えています。それぞれが得意とする商品を縫う楽しさを覚え、応援して下さるお客様も着実に増えています。全国大会では彼らの力作商品がズラリと並びます。ぜひお立ち寄りください。そして彼らの心込めて縫った商品を見てお買い求めいただければと思っています。その他にも着物地りメイク作品なども揃えました。また、ビュウ独自のブランド商品も増えました。どうぞご期待ください。

今年度も新しい書籍を刊行します

文泉書院



いつも文泉書院の書籍や冊子をご愛読くださり、ありがとうございます。恵泉塾が世に生まれて昨年で20周年、文泉書院では記念誌づくりと記念出版に励みました。どう考えても私たちスタッフの手に余る壮大な仕事でした。神様はよく私たちのような者を用いて歴史のご事業をなさったものだ、と今でも不思議です。そして、2冊とも恵泉塾友の会で一括購入していただき、会員さん全員に手渡して下さったことが何より嬉しく、感謝なことでした。また、毎号文泉書院の「波止場便り」を読んでいただき、ありがとうございます。水谷社長は「『波止場便り』が利用されて知人に良き証になっているという話をよく聞く。嬉しいことです」とおっしゃいます。スタッフも同感です。これが会員さん同士、恵泉塾の応援団としての絆を深める冊子となってお役に立てばこんなありがたいことはありません。今年度も新しい書籍を刊行しますので、ぜひよろしく願いいたします。

遠くからはるばるのご来店

上田バイブルセンター



みなさまのお祈りとご協力に支えられていますこと、心からお礼申し上げます。上田バイブルセンターは、現在召団員である松山悦子姉により長らく続けて来られました。長野県内にある数少ないキリスト教書店として、超教派のクリスチャンに愛され、魂の糧を得る場として利用されて来ました。昨年2016年は、2月に四宮夫妻から門田姉へ、8月に門田姉から杉浦知子姉へと担当が変わりました。しかし、ヴィタポートの1部門として続けられ、求めて来られるお客様をお迎えし続けられて感謝です。広い長野県内から、また新潟県や群馬県から、はるばるご来店されるお客様もおられます。

それに加えて、恵泉塾関係の皆さまのご注文に支えられており、大変心強いです。なお、販売する書籍については、毎月上田へ訪問されている後藤敏夫師に選別していただいています。これからもご支援のほどよろしくお願い申し上げます。なお、上田バイブルセンターへのご注文は、FAX/TELにてお願いします。

〒386-0152 上田市大屋6-1 TEL&FAX 0268-36-2020 担当：杉浦知子

聖餐式

122



- みどりもふかき ^{わかば}若葉のさと、
ナザレの村よ、^な汝がちまたを
こころ清らに ^{きよ}行きかいつつ、
そだちたまいし ^す人を知るや。
- その頭には ^{こうべ}かむりもなく、
その衣には ^{ころも}かざりもなく、
まずしく ^{ひく}低き ^{たくみ}木工として、
主は若き日を ^す過ぎたまえり。
- 人の子イエスよ、君の御名を ^{みな}
みつかいたちの ^みほむるときに、
めぐみににおい ^あ愛にかおる
み足のあとを ^あ我はたどらん。

日本音楽著作権協会（出）許諾第1700123-701号



惠泉塾友の会事務局

〒264-0025

千葉市若葉区都賀3-24-8 都賀プラザ4F

TEL 043-235-3815 FAX 043-309-4003

E-mail jukutomonokai@nexyzbb.ne.jp

郵便振込口座 10540-76488711

発行責任者 惠泉塾友の会 会長 中農勝見

発行所 文泉書院

〒046-0013

北海道余市郡余市町豊丘町374-3



表紙絵：林竹治郎「朝の祈り」

北海道立近代美術館所蔵

1906（明治39）年

油彩・キャンバス 50.0 × 90.0cm

林竹治郎（1871年-1941年）は北海道美術教育の中心的存在として活躍した画家。この名画は第一回文部省美術展に北海道から唯一、入選した作品であり、林竹治郎一家がモデルになっている。母のひざに伏して祈っている三歳ほどの男の子は、後に北大医学部を卒業し、ハンセン病患者のために生涯を尽くした医師、林文雄博士。当初、林竹治郎画伯は息子がハンセン病の医師となることを反対したが、1936年文雄が大西富美子医師と結婚し、夫婦で救済事業に従事するようになると、札幌から転居し、息子と共に住み、自分の絵を売って息子の働きを側面から支えた。林文雄医師の夫人、故林富美子女史は生前、惠泉塾活動を知って、応援団となられた。